

第13号様式（第10条関係）

山科“きずな”支援事業補助金概算払請求書

(宛先) 京都市山科区長	平成29年〇月〇日
団体又は大学等の主たる事務所の住所 〒〇〇〇〇—〇〇〇〇 京都市山科区〇〇〇〇町〇〇番地	団体又は大学等の名称及び代表者名 やましな子育て支援の会 代表 柳辻 太郎 (担当:外環 三郎 電話(075)△△△—〇〇〇〇)

法人印
(ある場合)

印

印

代表者印

山科“きずな”支援事業補助金交付要綱第10条の規定により、補助金の概算払を請求します。	
交付決定日	平成29年7月14日
補助金の交付予定額	金160,000円
概算払をする補助金の請求額	金120,000円
概算払を必要とする理由	計画している料理教室を開催するにあたって、事前に参加者の募集チラシの印刷代及び当日の材料の購入費の支払いをする必要があるが、参加費を参加者から徴収するのが教室当日であり、手持ち資金が少なく、事前に資金が必要なため

交付決定日は必ず
平成29年7月14日と
 御記入ください。

振込依頼書兼振込済通知書

1-②記載例

4-②記載例

- ・「銀行」「金庫」は該当する方に○を付けてください。ただし、農業協同組合や労働金庫等、いずれにも該当しない場合は○を付けず、金融機関名をすべて記入してください。
- ・預金種目は、該当するものの数字に○を付けてください。
- ・口座番号は、右詰めで記入してください。
- ・ゆうちょ銀行の場合は、通帳の記号・番号ではなく、他金融機関からの受取口座としての店名(3ケタの数字)・預金種目・口座番号を記入してください。

- ・口座名義は、通帳に記載されているとおりに正確に記入してください。
- ・口座名義の団体名は申請の団体名と同じである必要があります。団体名の入った口座がない場合は新たに口座を作ってください。
- ・口座の受取人名は代表者以外の会計などの金銭を管理する担当者名でも構いません。
- ・フリガナは、すべて記入してください。

- ・金額は、明確に記入し、金額の頭に「¥」を記入してください。

振込依頼書兼振込済通知書									
京都市 (区) 会計管理者 様									
下記金額を振込みました。 振込人 京都市 指定金融機関									
送り先 山科 銀行 柳辻支店 口座番号 1 2 3 4 5 6 振込金額 ¥120000									
(フリガナ) ヤマシナコソグデシエンカイカイイノリカンサプロウ (口座名義) やましな子育て支援の会 会計 外環 三郎 (住所) 京都市山科区○○○○町○○番地 (電話) 075 - △△△ - ○○○○ (請求先所属名) 山科区 地域力推進室									
(住所) 京都市山科区○○○○町○○番地 (氏名) やましな子育て支援の会 代表 柳辻 太郎									

※債権者登録をされずと、この用紙は不要になります。問合せは、市会計室(075-222-3675)へ。

(金額・送り先・受取人欄は訂正できません)

- ・必ず、請求書に記載の住所、氏名及び印鑑と一致させてください。

代表者の印を押印してください。

法人印を押印してください。(ある場合)

- ・金額、送り先、受取人欄は訂正できませんので、誤って記入された場合は、再度作成してください。
- ・その他の欄を訂正する場合は、訂正箇所には訂正印を押してください。訂正印は、振込依頼者欄に押印の印を使用してください。

- ・請求内容と請求先所属の名称をこのとおり記入してください。

* 口座振込済通知書の送付を希望される場合は、裏面に住所・氏名を記入し、郵便切手(62円分)を貼付してください。ボールペン等で記入される場合は、他の用紙に写りますので、「はがき面」の下に下敷きを敷くか、開けてご記入ください。

* 4枚複写になっていますので、4枚とも記載漏れがないことを確認してください。法人名や住所等のゴム印を使用される際は、特に注意してください。

第10号様式（第8条関係）

山科“きずな”支援事業補助金収支決算書

申請事業名	子育て世代を対象とした料理教室の開催
申請団体又は大学名等	やましな子育て支援の会

1 収入

項目	金額(円)	内 訳
(1) 補助金交付額	160,000 円	うち労力提供 10,000 円（別紙参照）
(2) その他（自己資金、他の補助等）	20,000 円	京都府からの補助金
	20,000 円	参加費（100 円×40 名×5 回）
	20,000 円	会費から
合 計	220,000 円	

※無償の労力提供による補助金交付額の加算の申請については、第11号様式に記載してください。

2 支出

項目	金額(円)	内 訳
(1) 講師謝金	40,000 円	料理教室講師謝礼 8,000 円×5 回=40,000 円
(2) 会場使用料	50,000 円	会場費 10,000 円×5 回=50,000 円
(3) 消耗品費	5,000 円	名札, 文房具, 料理器具 5,000 円
(4) 印刷費	55,000 円	募集チラシ 3 円×3000 枚×5 回=45,000 円
		レシピ集 50 円×40 部×5 回=10,000 円
(5) 通信運搬費	10,000 円	参加者への案内はがき 50 円×40 名×5 回=10,000 円
(6) 材料費	40,000 円	8,000 円×5 回=40,000 円
対象経費 小計	200,000 円	
飲食費	20,000 円	事務局会議 4000 円×5 回
対象外経費 小計	20,000 円	
合 計	220,000 円	

※補助対象外の経費についても、上記に記載してください。

※必要に応じて、別紙を添付してください。

第11号様式（第8条関係）

山科“きずな”支援事業補助金労力換算額算定に係る報告書

(宛先)

京都市山科区長

必ず平成29年7月14日と
御記入ください。

平成29年7月14日付けで交付を受けた山科“きずな”支援事業補助金について、無償で提供された労力について、次のとおり行われたことを報告します。

平成30年3月1日

団体の名称及び代表者の氏名

やましな子育て支援の会

代表 榎辻 太郎

法人印を押印
してください。
(ある場合)代表者の印を
押印してくだ
さい。

印

印

当初の申請内容	結果報告
(例) 労力提供 3名×2時間×5回×500円 =15,000円	1. 実施年月日：平成29年8月11日 労力提供内容（従事内容）：料理教室補助 ・外環三郎 2時間×1回＝2時間 ・十条次郎 2時間×1回＝2時間 計4時間 2. 実施年月日：平成29年9月11日 労力提供内容（従事内容）：料理教室補助 ・外環三郎 2時間×1回＝2時間 ・東野花子 2時間×1回＝2時間 計4時間 3. 実施年月日：平成29年10月11日 労力提供内容（従事内容）：料理教室補助 ・十条次郎 2時間×1回＝2時間 ・小野五郎 2時間×1回＝2時間 計4時間 4. 実施年月日：平成29年11月11日 労力提供内容（従事内容）：料理教室補助 ・東野花子 2時間×1回＝2時間 ・小野五郎 2時間×1回＝2時間 計4時間 5. 実施年月日：平成30年1月13日 労力提供内容（従事内容）：料理教室補助 ・外環三郎 2時間×1回＝2時間 ・小野五郎 2時間×1回＝2時間 計4時間 労力提供時間合計 20時間 ○労力換算額 20時間×500円＝10,000円

※欄内に全て記入できない場合は、
下線部に相当する金額だけを記入し、
「労力換算額の算定に係る計算書」を添付してください。

労力換算額の算定に係る計算書

実 施 年月日	労力提供内容 (従事内容)	労力提供した者の 氏 名	無償で提供 された時間 (a)	a × 500 (円)
平成29年 9月11日	料理教室補助	外環三郎	2	1,000
//	//	十条次郎	2	1,000
平成29年 10月11日	//	外環三郎	2	1,000
//	//	東野花子	2	1,000
平成29年 11月11日	//	十条次郎	2	1,000
//	//	小野五郎	2	1,000
平成29年 12月11日	//	東野花子	2	1,000
//	//	小野五郎	2	1,000
平成30年 1月11日	//	外環三郎	2	1,000
//	//	小野五郎	2	1,000
「労力換算額の算定に係る計算書」は、「労力換算額算定に係る報告書」に書ききれない場合のみ別紙として作成してください。				
合 計				10,000円

※ (a) : 1時間未満は、切り捨ててください。

請 求 書

金額

百万	十万	万	千	百	十	一
	¥	4	0	0	0	0

円

ただし 山科“きずな”支援事業補助金として

上記の金額を請求します。

(あて先)

京都市山科区長

平成30年3月15日

住所 京都市山科区〇〇〇〇町〇〇番地

氏名 やましな子育て支援の会
代表 柳辻 太郎

法人印を押印してください。(ある場合)

印

印

代表者の印を押印してください。

ハンコは、「請求書」及び「振込依頼書兼振込済通知書」に押印するハンコ（朱肉を使うハンコ※シャチハタ不可）を押印してください。（必ず同じの種類のハンコ

平成30年3月15日

京都市山科区長 様

ハンコは、請求書及び振込依頼書兼振込済通知書に押印するハンコ（朱肉を使うハンコ※シャチハタ不可）を押印してください。（必ず同じ種類のハンコを押印してください）

住所 京都市山科区〇〇〇〇町〇〇番地

法人印を押印してください。
（ある場合）

氏名 やましな子育て支援の会

代表 榎辻 太郎

印

印

代表者の印を押印してください。

山科“きずな”支援事業補助金 精算報告書

1 事業名 子育て世代を対象とした料理教室の開催

2 補助対象期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

3 収入・支出

概算払で前払を受けた補助金の額を記載してください。

項目別に支出の内訳を記載してください。

記

(単位：円)

収 入		支 出	
(1)市補助金（概算払分）	120,000 円	(1)講師謝金	40,000 円
(2)その他		(2)会場使用料	50,000 円
ア 京都府からの補助金	20,000 円	(3)消耗品費	5,000 円
イ 参加費	20,000 円	(4)印刷費	55,000 円
ウ 会費から	20,000 円	(4)通信運搬費	10,000 円
		(5)材料費	40,000 円
		(5)飲食費	20,000 円
合計	180,000 円	合計	220,000 円
市補助金（精算払分）	40,000 円		

きずな支援事業の補助金以外の収入の内訳を記載してください。

支払を受けようとする残りの補助金の額を記載してください。